



第16回地盤工学に関わる実務者報告会 『技術課題の克服』

第16回実務者報告会は、『技術課題の克服』というテーマで、5名の講師から発表をして頂きます。発表内容は、土構造物構築に困難な地盤を、過去に苦労したこと、学んだことを生かした技術により克服した話です。

官公庁、コンサルタンツ、建設業などの各分野の多数の方々がご参加くださいますように、ご案内申し上げます。

- 日 時：平成23年1月28日（金） 13時30分～17時10分
- 場 所：技術士センタービル 8階 A・B会議室
新潟市中央区新光町10番地2
TEL：025-281-1114 FAX：025-281-0004 担当 金子敏哉
（駐車場がわずかですので、公共交通機関のご利用をお願い致します。）
- 会 費：無料

プ ロ グ ラ ム

開会挨拶	13:30～13:35
1. 題目「中間土の非排水せん断強度決定法」 講師：畠山 正則 応用地質株式会社 コアラボ試験センター	13:35～14:15
2. 題目「2つのトンネルに挟まれた泥岩ズリによる高盛土施工」 講師：野村 義徳 竹沢建設株式会社	14:15～14:55
休 憩	14:55～15:05
3. 題目「軟弱で高含水な泥岩地山におけるトンネル施工の問題と対策」 講師：山勢 武人 株式会社福田組 土木事業本部	15:05～15:45
4. 題目「日沿道村上ⅠC改良工事における大規模切土法面の崩落対策について」 講師：高塚 慶 株式会社本間組 土木事業本部 土木部	15:45～16:25
5. 題目「鉄道近接部における地盤改良施工の問題と対策」 講師：西尾 哲秀 株式会社加藤建設	16:25～17:05
閉会挨拶	17:05～17:10

申込み：ファックスまたはe-mailで、氏名、所属、電話番号、e-mailアドレス
会員／非会員の別をご記入のうえ、下記へお申込みください。
公益社団法人 地盤工学会北陸支部（事務局 廣川）
〒950-0965 新潟市中央区新光町10番地3 技術士センタービルⅡ 7F
Tel/Fax：025-281-2125 e-mail：jibanhokuriku@piano.ocn.ne.jp

北陸支部会員用

「公益社団法人地盤工学会北陸支部 平成 22 年度臨時支部総会・役員会・特別講演会」の開催について

社団法人 地盤工学会北陸支部 支部長 大川秀雄

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は地盤工学会北陸支部に格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。当学会の公益法人化に関しまして、10月20日付けをもって内閣府より公益認定が下り、11月1日に社団法人（特例民法法人）の解散登記と公益社団法人設立の登記を行う予定にしております。

公益社団法人設立に伴いまして、公益社団法人地盤工学会定款付則により、解散の登記の日の前日を社団法人としての事業年度の末日となります。つきましては、支部規程第13条2項により、臨時支部総会を開催し、下記内容をご審議いただくことが必要となります。会員各位におかれましては、臨時支部総会におきまして、下記内容をご審議頂き、ご承認賜わりたく願ひ申し上げる次第であります。また併せて特別講演会を開催いたします。ご多忙中のところ恐縮でございますが、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

講演会終了後は皆様の親睦もかねて懇親会を予定させていただいております。懇親会の方へもご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

- 日時 : 平成 22 年 11 月 11 日 (木曜)
- 場所 : 技術士センタービル 〒950-0965 新潟市中央区新光町 10 番地 3 TEL/FAX 025-281-2125
- 特別講演会参加費 : 無料, ○ 懇親会参加費 : 3,000 円 当日受付にてお支払いください

内容・講師

区分	時間	適用
役員会	13:30~14:00	参加資格: 地盤工学会支部役員
総会 参加資格: 地盤工学会会員	14:10~15:30	審議事項 第1号議案: 社団法人(特例民法法人)としての最終事業年度に係る事業報告 第2号議案: 社団法人(特例民法法人)としての最終事業年度に係る決算報告 報告事項 ・公益社団法人としての最初の事業年度に係る事業計画 ・公益社団法人としての最初の事業年度に係る収支予算 ・公益社団法人としての最初の支部役員構成 ・その他
休憩	15:30~15:40	
特別講演会 参加資格: どなたでも可	15:40~17:10	演題: 越後平野の治水の礎—大河津分水— 講師: 服部憲雄 信濃川大河津資料館 館長 母なる大河「信濃川」。かつて、暴れる大河「信濃川」であったことを知る人は少ない。田畑は荒蕪地と化し、長期化する湛水は伝染病を蔓延させた。しかし、人々は諦めなかった。この地を住みよくするために、大河津分水の建設を選択した。それぞれの立場で、様々な方法で、大河津分水の建設を訴える人々。それに応えた技術者の志と情熱。「公共事業の原点」が「大河津分水」にある。本講演では、大河津分水の建設に至るまでの苦難、大河津分水の建設における苦労、そして、大河津分水の様々な恵みについて話題提供致します。
懇親会	17:30~	

申し込み方法: 本紙の下記申し込み欄にご記入のうえ fax いただくか、e-mail でも受け付けております。

問い合わせ先&申し込み先: 地盤工学会北陸支部 (社) 地盤工学会北陸支部事務局 廣川 まで

〒950-0965 新潟市中央区新光町 10 番地 3 技術士センタービル II 7F

TEL/FAX 025-281-2125

E-mail: jibanhokuriku@piano.ocn.ne.jp